



GRADUATE SCHOOL OF
FRONTIER SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO

第5回 D-DRIVE 全国合同インタラクティブマッチング

企業ご担当者様向けイベント説明会

10/26(火)13:30～15:00



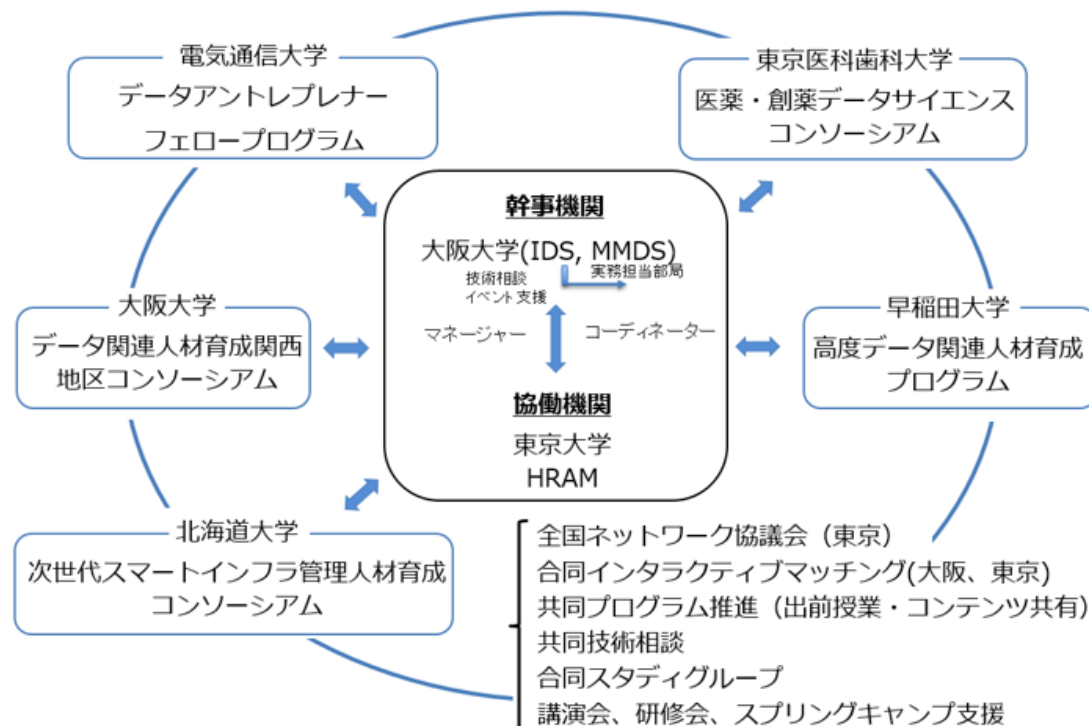
THE UNIVERSITY OF TOKYO

アジェンダ

- D-DRIVEのご紹介
- イベント趣旨・イベントの様子
- 第5回インタラクティブマッチングについて
- 今後のスケジュール／参加申込み
- <参考>過去の開催実績

データ関連人材育成プログラム (D-DRIVE)

大学、企業等がコンソーシアムを形成し、博士課程学生・博士号取得者等の高度人材に対して、データサイエンス等のスキルを習得させる研修プログラムを開発・実施し、キャリア開発の支援を実施することにより、**高度データ関連人材を育成し、社会の多様な場での活躍を促進することを目的**としています。



D-DRIVE全国ネットワーク協議会

平成元年に設置され、以下により構成されています。

- ・ 幹事機関
- ・ 各コンソーシアムの代表機関
- ・ 協働機関

その強みを活かして、オープンな議論と人材交流のための機会を提供することで、**特定の企業・業界と個別大学の取り組みを超えた**無数の産学協同の可能性の喚起とデータサイエンスとの掛け算ができる博士人材の全国的な育成、そして産業の活性化に資することを目指しています。

[協働機関] 東京大学新領域創成科学研究科


新領域創成科学研究科は、学際性をさらに推し進めた「学融合」という概念で新しい学問領域を創出することを目指して1998年に創設されました。伝統的な学問体系では扱いきれなくなった分野横断的な重要課題に取り組み、新たな挑戦をすることを理念としています。

千葉県柏キャンパスを中心拠点に、基盤科学研究系、生命科学系、環境学研究系に属する11専攻が設置されています。

DSTEP(Data Scientist Training/Education Program) 本イベント事務局

大学組織の外に置かれた製薬・バイオインフォマティクス・バイオテクノロジー関連企業からなるコンソーシアムや、学内運営機関として設置された社会連携講座との連携により、企業ニーズに直結するバイオインフォマティクス上の実践的な問題設定について、その解決に即戦力となる人材の育成を目的としております。

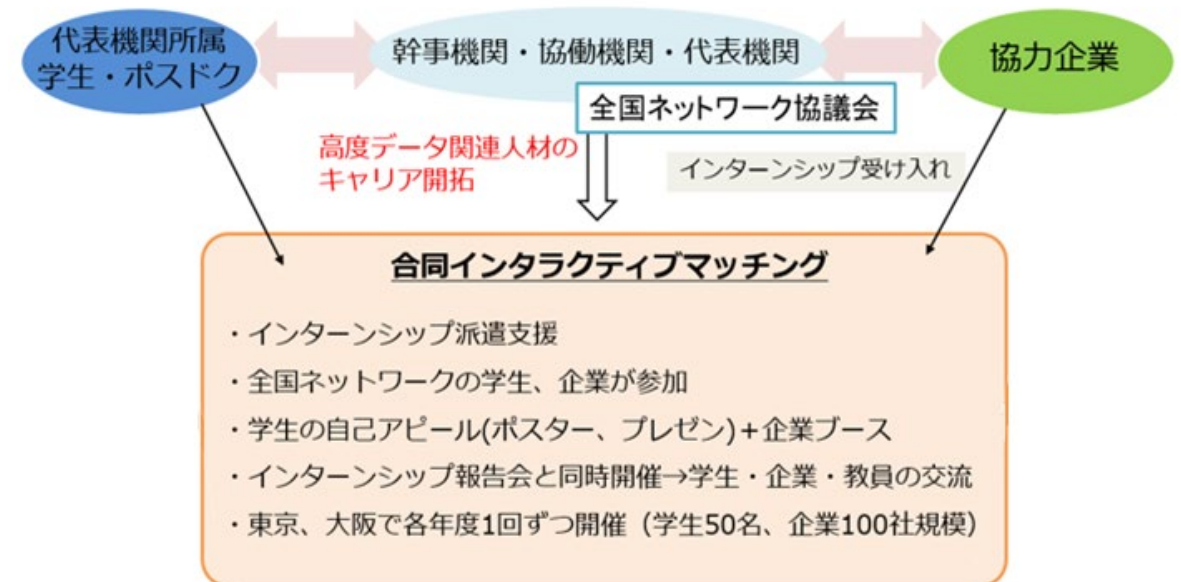
DSTEP運営委員長 鈴木穰 メディカル情報生命専攻 教授 (ゲノム/トランスクリプトーム/エピゲノム/がんゲノム/ゲノム創薬)

 <http://dstep.cbms.k.u-tokyo.ac.jp/>

イベント趣旨

本イベントは、博士課程学生・博士号取得者等の高度人材に対して、データサイエンス等のスキル習得・実践育成により、キャリア開発を図り、社会の多様な場での活躍を促進する活動の一環として実施します。

各年度に大阪と東京で1回ずつ開催され、第2~4回は新型コロナウイルス感染症に配慮しオンラインにて実施しておりました。本年度2回目となる今回は協働機関である東京大学が主催し、対面／オンラインのハイブリッド開催といたします。



イベントの様子

学生プレゼンテーション資料.pdf - Adobe Acrobat Reader DC

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 署名(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ホーム ツール Zoomアカウント.pdf 学生プレゼンテーション...

41 / 42 59.5%

「サイズを」

PDFにコメント、ファイル形式

PDFに変換

PDFのフォームと契約書を作成、編集、電子署名

無料始める

学生プレゼンテーション資料.pdf

ロングリードシーケンサーを用いたmRNA代謝測定法の開発

東京大学大学院 新領域創成科学研究科
メディカル情報生命専攻
鈴木穰研究室 M1 宮川 慧大

概要

スプライスアイソフォームレベルでmRNAの代謝動態（合成速度と分解速度）を測定するパイプラインの開発

シトシンアナログが挿入置換された新生RNA鎖と挿入前に存在していた既存RNA鎖を判別

細胞内全RNAをロングリードシーケンサーでシークエンス、マッピング、置換塩基をコール

mRNAs (splice isoforms)

A1: 1 2 3 4 5 6
A2: 1 2 4 6
A3: 1 2 3

合成 × 分解

細胞に与える影響

増殖、適応 etc...

がん特異的なmRNAの代謝動態から新たな知見を得たい

将来のキャリアプラン

自分が今まで学んできた専門知識（ウェット、ドライ）を活かして、人々の健康と幸せに貢献したい

拓馬

第2回 学生プレゼンテーション

第4回 イベントHP/Zoom会場

D-DRIVE

プログラム

お知らせ

企業一覧（企業紹介）

参加学生資料（企業のみ閲覧可）

6月26日（土）の参加方法

FAQ

ファイルアップロード

ログアウト

14:30 - 15:45 企業プレゼンテーション

タイムスケジュール	6分/1社最長7分	■ プレゼン会場A 電機・機械・システム系	■ プレゼン会場B 医薬・化学・電力・ソリューション	■ プレゼン会場C 金融・IT系
開始時間	終了時間	(株)日立システムズ	ジョンソンエンドジョンソン日本グループ	(株)プロアシスト
14:32	14:38			
14:41	14:47	京セラ (株)	中外製薬 (株)	ケンブリッジコンサルティング (株)
14:50	14:56	パナソニック (株)	大日本住友製薬 (株)	ヤフー (株)
14:59	15:05	コニカミノルタ (株)	サラヤ (株)	(株)りそな銀行
15:08	15:14	日本ビラー工業 (株)	東洋紡 (株)	(株)ハイシンク創研
15:17	15:23	中西金属工業 (株)	シスメックス (株)	(株)アルトナー
15:26	15:32	(株)IHI	関西電力 (株) / K4Digital (株)	(株)エクサウィザーズ
15:35	15:41	マツダ (株)	応用技術 (株)	金融エンジニアリング (株)

15:50 - 17:40 インタラクティブ・マッチング 企業別（Zoom会場）

■ 株式会社アルトナー	■ 大日本住友製薬株式会社	■ サラヤ株式会社	■ ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ
■ 京セラ株式会社	■ 株式会社日立システムズ	■ ケンブリッジコンサルティング (株)	■ パナソニック株式会社
■ 中外製薬 (株)	■ ヤフー株式会社	■ 株式会社IHI	■ 日本ビラー工業株式会社
■ 株式会社エクサウィザーズ	■ 株式会社プロアシスト	■ 株式会社りそな銀行	■ 中西金属工業株式会社
■ マツダ株式会社	■ シスメックス株式会社	■ コニカミノルタ株式会社	■ 株式会社ハイシンク創研
■ 関西電力/K4Digital	■ 株式会社金融エンジニアリング・グループ	■ 東洋紡株式会社	■ 応用技術 (株)

17:45 - 18:00 閉会式 ■ メイン会場

○挨拶

鈴木 員（大阪大学数理・データ科学教育研究センター 副センター長）

・ 事務連絡

イベント概要

イベントHP

<https://ddrive.info/>

□日時 12/18(土) 13:00~18:00

□場所 **対面会場／オンライン(Zoom)の同時開催**

* 感染状況により、オンラインのみの開催に変更になる可能性があります。

* 対面会場の参加者には、イベント当日に抗原定性検査を実施します。(後述)

□対象者 全国ネットワーク代表機関・各コンソーシアム参画大学に所属する

- ・ 博士課程大学院生
- ・ 修士課程大学院生
- ・ 学士課程大学生
- ・ 科目等履修生

受入枠を用意しております ⇒ 博士研究員・助教・特任教員、HRAM会員 等

□協力 LINK-J様 ((一社)ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン)

D-DRIVE全国ネットワーク コンソーシアムプログラム概要

代表機関	コンソーシアム	参画機関等	プログラム概要・科目
北海道大学	次世代スマートインフラ 管理 人材育成 コンソーシアム https://www.mdsc.hokudai.ac.jp/	東京大学大学院情報学	本事業のプログラムは、以下2つの人材育成プログラムにより構成する。 1. 共同研究型データ関連PBLプログラム 2. 実践的デザイン力養成プログラム 1. 共同研究型データ関連PBLプログラム ・産学連携型PBLへの参加に必須となる「秘密情報や発明・知的財産の扱い」についての知識を養成する研修 ・本事業が育成を目指す人材像に必須となるソフトスキルを養成する研修 2. 実践的デザイン力養成プログラム ・実際の企業における課題に取り組み、問題の所在の明確化から解決策のデザインまでを主導的に実施する。
早稲田大学	高度データ関連 人材育成プログラム https://www.waseda.jp/inst/cds/education/d-data	お茶の水大学 上智大学 湘南工科大学	「高度な専門性」×「データ科学」を兼ね備えた博士人材の育成を目的 様々な専門・バックボーンを持つ博士学生に対し、オンデマンドコンテンツをはじめ、自身の専門分野の研究やキャリアデザインにデータサイエンスを活用するための教育プログラムの提供や学生支援を実施 基礎研修プログラム: 【基礎研修科目】統計シリーズ、データ科学シリーズ、数学・ICTシリーズ 【セミナー】ハンズオンセミナー:アンケート分析、因子分析、自然言語処理、画像処理 データ科学入門フォローアップセミナー等 実践研修プログラム: データサイエンスコンペティション、データ科学インターンシップ、オンライン研究発表会、海外実践研修プログラム、データ科学シンポジウム
東京医科歯科大学	医療・創薬データサイエ ンスコンソーシアム http://md-dsc.com/	東北大学、慶應義塾大学 東京理科大学	入門編(導入編): データサイエンス入門、データサイエンスのための基礎数学、Linux入門、プログラミング入門 基礎編: データサイエンス基礎Ⅰ、データサイエンス基礎Ⅱ、ゲノム医科学基礎、マネジメント特論、知的財産特論、生命倫理 プログラミング実習Ⅰ(R)、Ⅱ(Python)、医療統計解析実習(基礎編)、SQL入門。可視化&GUI実装実習、深層学習の基礎技術 テキストマイニング、Rによるデータ前処理実習、他 応用編: ゲノム統計学概論、疾患データ科学特論、モバイルヘルス特論、AI創薬特論、システム医学概論、疾患データ科学特論、オミックス解析 統計モデリング、ネットワーク解析、ブロックチェーン入門、GWAS解析、医療統計解析実習、人工知能・機械学習概論、他 実践編: 研修(企業人材コース・博士人材コース対象) 企業インターンシップ(博士人材コース対象) ワークショップ(共通)
電気通信大学	データアントレプレナー コンソーシアム https://de.uec.ac.jp/	津田塾大学、麻布大学、 芝浦工業大学、 東京農工大学、 青山学院大学	データサイエンティスト素養とビジネス開拓マインドを身に付け実践的課題解決を体感し、社会が求める新たなビジネスの創出できるデータサイエンスのトップレベル人材『データアントレプレナー』を育成 基礎学習: 確率論・統計学、コンピュータサイエンス特論、プログラミング言語特論 対面学習: データアントレプレナー実践論、データサイエンティスト特論 実践学習: インターンシップ、共同研究 補 講: データサイエンス基礎講座、EDA(探索的データ分析)とデータサイエンス基礎、Pythonによるデータ集計100本ノック、 回帰モデル作成、判別モデル作成、因果推論
【幹事機関】 大阪大学	データ関連人材育成 関西地区コンソーシアム https://duex.jp/	神戸大学 和歌山大学 大阪府立大学 滋賀大学 大阪市立大学 奈良先端大学院大学 京都大	データ関連技術を高度に駆使しデータサイエンスとの掛け算ができる人材の発掘・育成・活躍促進を一貫して行うことを目的。 A: データサイエンス基礎コース: ビジネス創出や社会問題解決において、課題設定、全体俯瞰力、データ収集・統合力、 データ分析、データ解釈の能力を身につける座学講義。 B: データサイエンス実践コース: オープンデータ・企業が公開するデータを活用した問題解決型(実践型)Project Based Learning、 インターンシップ、共同研究型研修(実習)プログラム C: 医療データ基礎実践コース: 医師・医療従事者が持つ医療データを分析・解釈し、医療スキル向上や学会発表に繋げる短期集中型研修 医療データの収集・統合・分析・解釈の知識・スキルに関するe-Learningと実医療への適用についての座学・ケーススタディなどの研修実施
【協働機関】 東京大学大学院	新領域創成科学研究科 生命データサイエンス人材育成教育プログラム (DSTEP: Data Scientist Training/Education Program) http://www.cbms.k.u-tokyo.ac.jp/curriculum/dstep.html		ゲノム等の大規模生物データについて、高度な基礎科学力を有し、社会ニーズに直結するデータ解析能力を有する人材の発掘・育成を目的とした博士課程3年間の教育プログラム 1. バイオ機能情報解析学 国内随一の研究者を講師として招き、最先端のゲノム医科学研究について議論を行う。 2. 創薬データサイエンス概論 大規模計測機器の測定原理を理解する。 3. バイオデータプログラミング演習Ⅰ 研究に必要な高度なプログラミングを将来的に独学できるような「基礎体力」を養う。 4. バイオデータプログラミング演習Ⅱ 先駆的に開発され試用が開始されている情報解析ツール群を用い、その利用法について習熟する。 5. 創薬データサイエンス演習 企業へのインターン、若手研究会への参加、医療機関における医療現場のデータ処理を実地に体験する。 6. ドラッグデザイン特論 バイオインフォマティクスとケモインフォマティクスによる創薬研究の目的・原理・現状を理解することを目標とする。

[協力] LINK-J 様 (一社) ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン



- 2016年3月に三井不動産株式会社がアカデミアと産業界の方々と設立した一般社団法人。
- 江戸時代から続く、創薬の街「日本橋」を拠点とし、日本全国および世界と連携する。
- 再生医療・個別化医療・創薬・医療機器・ヘルスケアITをはじめ、予防・未病・健康長寿など広義のライフサイエンス研究・産業に関わる「産」「官」「学」「ベンチャー」「個人」を対象とする。
- ライフサイエンス領域での「**オープンイノベーションの促進**」と「**エコシステムの構築**」を目的とする。
- 目的を実現するために、「**交流・連携**」および「**育成・支援**」事業を行っている。




<https://www.link-j.org/>



LINK-J
Life Science Innovation Network Japan

「コミュニティ」の構築

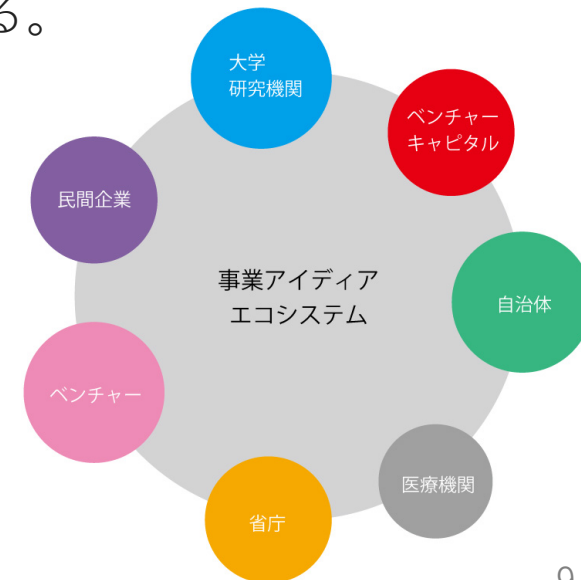
ヒトと情報が結合する
仕掛け (ソフト)



三井不動産
MITSUI FUDOSAN

「場」の整備

ヒトと情報が集う空間
(ハード) にテナントを
誘致



[対面会場] 日本橋ライフサイエンスハブ 8階



日本橋ライフサイエンスハブ

東京都中央区日本橋室町 1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング

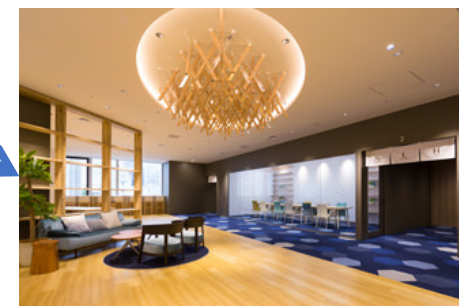
「三越前」駅直結の好アクセス、有人受付で安心のおもてなし。

最大 300 名収容可能なカンファレンスルームはシンポジウム等の大規模イベントに最適。

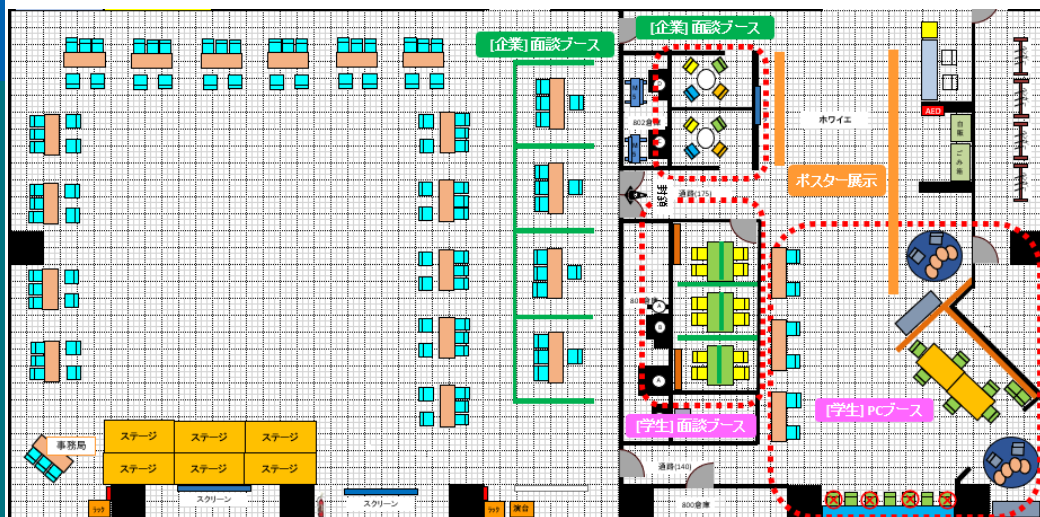


8F

スクール型標準プラン



会場レイアウト(予定)



アクセス情報 (COREDO室町3内)

東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より直結

JR 総武快速線「新日本橋」駅より直結

JR 山手線・京浜東北線・中央快速線「神田」駅南口より徒歩 9 分

JR 山手線・京浜東北線・中央快速線「東京」駅日本橋口より徒歩 9 分

対面会場の感染対策

□緊急事態宣言・まん延防止等重点措置について

- ・東京都内にいずれかが発令されていた場合は、対面での開催は中止する。
- ・各参加大学の所在地にいずれかが発令されていた場合は、所属学生の対面での参加自粛を求める。
- ・感染状況等によっては、開催の1週間程度前に、幹事機関・協働機関で対面開催の是非を協議する。

□事前抗原定性検査について (後述)

- ・対面会場への入場者は、全員に抗原定性検査を行い、検査結果が陰性の者のみ対面会場へ案内する。
- ・検査会場は、日本橋ライフサイエンスビル(対面会場より徒歩5分)に別途設置する。
- ・検査は、医師/臨床検査技師によって実施し、感染対策には十分に留意する。
- ・検査結果が陽性の者は、医師の付き添いのもと、会場近隣の医療機関へ案内する。

□会場での3密回避による感染対策について

- ・不織布マスクの常時着用を義務付け、十分に換気を行う。必要に応じてアクリル板等を設置する。
- ・ソーシャルディスタンス
 - ― 学生収容人数の上限を設け、2m四方/人以上の面積を確保する。
 - ― 入退室はグループに分けて行い、密を避ける。
 - ― 人流を常時監視し、密な空間が形成された場合にはその解消を行う。

事前抗原定性検査 (対面会場参加者のみ)

- ▶ イベント当日に検査を行い、結果が陰性の方のみ対面会場へご入場いただけます。

検査会場集合

事務局が指定した時間に、日本橋ライフサイエンスビルにお越しく下さい。
* イベント会場とは別建物です

検体採取

医師/臨床検査技師が検体採取を行います。

結果判定待ち

30分程度かかります。机をご用意しますので、会場内で待機をお願いします。

解散

会場都合により、会場内の飲食ができません。一度解散とさせていただきます。

対面会場再集合

イベント開始までにお集まりください。対面会場は午前より開場いたします。

- ◆ イベントは13時スタートですが、**検査は午前より行います。**
検査時間のご希望は後日伺う予定ですが、参加人数によってはご希望に添えない場合があることをご了承いただけますと幸いです。
- ◆ 検査結果が陽性の場合は、医師の付き添いのもと、会場近隣の医療機関へご案内いたします。

[検査会場] 日本橋ライフサイエンスビルディング



アクセス情報

東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅A6出口より徒歩3分
JR総武快速線「新日本橋」駅5番出口より徒歩2分
JR山手線・京浜東北線・中央快速線「神田」駅南口より徒歩11分
JR山手線・京浜東北線・中央快速線「東京」駅日本橋口より徒歩13分

当日プログラム

[対面参加者] 抗原定性検査 [オンライン参加者] 接続テスト	午前	・ 接続テスト：指定されたZoomアカウントが使用できるか各自確認
開会式	13:00 - 13:10	
学生プレゼン	13:15 - 14:20	・ 1分のショットガン形式 ・ 質疑応答なし
企業プレゼン	14:40 - 15:20	・ 1社 5～15分程度 (参加企業数による) ・ 企業紹介・インターンシップ制度の紹介など
NEW 業種別意見交換会	15:40 - 16:00	・ 企業のご担当者様による意見交換会 ・ ファシリテーターを配置し、質問にお答えいただきます ・ フリートーク・学生からの質疑応答
インタラクティブマッチング	16:20 - 17:45	・ 学生が企業ブースを訪問する形式
閉会式	17:50 - 18:00	

★ コーヒーブレイク(20分)

参加人数により、時間配分の変更あり

Zoom会場


▶ イベントHPのプログラムページから各会場に入室します

D-DRIVE


プログラム
お知らせ
企業一覧 (企業紹介)
参加学生資料 (企業のみ閲覧可)
6月26日 (土) の参加方法
FAQ

ファイルアップロード
ログアウト

プログラム



[インタラクティブマッチング後の連絡方法](#)



[After Interactive Matching](#)

10時までにメイン会場へお越しください。インターンシップ報告会の欄に表示されている ■ **メイン会場 をクリックすると入室できます。**

注意事項

- Zoomの表示名は **番号・氏名** としてください。(番号は、学生プレゼンの発表順番です。下記プログラムの学生プレゼン項目をご参照ください)
- ご発言の時以外は、**マイクをミュート**にしてください。
- 録画録音・動画URLの無断共有・チャットでの録音中継は固く禁止いたします。発見した場合は速にご退場いただきます。(ただし、事務局が報告用に録音することがあります)
- ホストが強制的にミュートやビデオの停止を行うことがあります。発表や質疑応答の妨げにならないようにしてください。
- イベントの運営に支障があると判断される場合は、事務局が接続を切断する場合があります。

第1部

10:00 - 11:30 **インターンシップ報告会** ■ **メイン会場**
(企業発表4社、学生発表6名)

第2部

13:00 - 13:10 **開会式** ■ **メイン会場**

○挨拶
尾上 幸雄 (大阪大学 理事・副学長)
文部科学省 人材政策課 人材政策推進室
・事務連絡

13:15 - 14:20 **学生プレゼンテーション (1分/1人)**
■ **メイン会場**

▼ 発表者

- 1 田シダコウタロウ (大阪大学大学院・工学研究科・D3)
- 2 川畑 輝一 (大阪大学・生命機能研究科・M1)
- 3 山脇一輝 (大阪大学大学院・生命機能研究科・一貫制博士課程1年)
- 4 藤野 美沙子 (大阪大学・生命機能研究科・M1)
- 5 垣 翼 (大阪大学・連合小児発達学研究所・D2)
- 6 松田直之 (大阪市立大学大学院・工学研究科・M1)
- 7 藤戸麻友 (和歌山大学・観光学研究所・M1)
- 8 加藤 拓也 (大阪府立大学大学院・工学研究科・M1)

D-DRIVE

プログラム
お知らせ
企業一覧 (企業紹介)
参加学生資料 (企業のみ閲覧可)
6月26日 (土) の参加方法
FAQ

ファイルアップロード
ログアウト

14:30 - 15:45 **企業プレゼンテーション**

タイムスケジュール 6分/1社最長7分	■ プレゼン会場A 電機・機械・システム系	■ プレゼン会場B 医薬・化学・電力・ソリューション	■ プレゼン会場C 金融・IT系
開始時間 14:32	終了時間 14:38	(株)日立システムズ	ジョンソンエンドジョ ンソン日本グループ (株)プロアシスト
交代3分			
14:41	14:47	京セラ (株)	中外製薬 (株) ケンブリッジコンサル タンツ (株)
交代3分			
14:50	14:56	パナソニック (株)	大日本住友製薬 (株) ヤフー (株)
交代3分			
14:59	15:05	コニカミノルタ (株)	サラヤ (株) (株)りそな銀行
交代3分			
15:08	15:14	日本ビラー工業 (株)	東洋紡 (株) (株)ハイシンク創研
交代3分			
15:17	15:23	中西金庫工業 (株)	シスメックス (株) (株)アルトナー
交代3分			
15:26	15:32	(株)IHI	関西電力 (株)K4Digital (株) (株)エクサイザー ズ
交代3分			
15:35	15:41	マツダ (株)	応用技術 (株) 金融エンジニアリング (株)

15:50 - 17:40 **インタラクティブ・マッチング** 企業別 (Zoom会場)

■ 株式会社アルトナ ー	■ 大日本住友製薬株 式会社	■ サラヤ株式会社	■ ジョンソン・エンド・ジ ョンソン日本法人グルー プ
■ 京セラ株式会社	■ 株式会社日立ス テムズ	■ ケンブリッジコン サルタンツ (株)	■ パナソニック株式 会社

第4回のプログラムページ

コンテンツ① 学生プレゼンテーション

時間：1分のショットガン形式 質疑応答なし・資料の画面共有は事務局で行う
内容：アピールシートの発表

プライベートチャットにて、学生にお声がけください。
インタラクティブマッチングの時間に直接お話いただくことを推奨しております。
対面参加の学生にもZoomへのログインを周知しますが、見当たらない場合には事務局から伝えます。

参加学生情報の公開について

▶ イベントHPに以下を掲載します イベント1週間前を予定

- ① アピールシート
- ② 研究ポスター (任意)
- ③ 学生の連絡先 (任意) * 非公開の場合は事務局経由で連絡
⇒ 学生と自由に連絡をお取りいただけます。
ぜひご活用ください。

▶ 対面会場参加者のポスター展示 (希望学生のみ)

会場にて参加学生のポスター展示を行います。
話をしたい学生にはお名刺等を残していただき、
コンタクトを取れるようにいたします。

アピールシート

自己紹介 氏名 _____ 所属 学年 専攻 写真 自己紹介 (生年月日、出身等)	現在の研究テーマと実績 研究テーマ、実績を記入 写真や図などがあれば掲載してください ● 専門でない第三者に分かりやすく書く ● 特長をわかりやすく書く ● 図は見やすく書く
データサイエンススキル 例 データエンジニアリングカ ◆ ベイズ統計学入門 ◆ 人工知能・機械学習概論 ◆ Pythonプログラミング	希望業種と自己PR 希望する業種 自己PR これまで受講した、または受講中のデータサイエンスに関連する科目を3項目程度ご記載ください

写真を貼付
その他自己紹介を記載してください

情報処理、人工知能、統計学などの情報科学系の知恵を理解し、使う力

ビジネスカ
Business problem solving
課題背景を理解した上で、ビジネス課題を整理し、解決する力

データサイエンスカ
Data science

データエンジニアリングカ
Data engineering
データサイエンスを意味のある形に使えるようにし、実装、運用できるようにする力

一般社団法人データサイエンティスト協会が定める3つのスキルセットの中で、ご自身が最も強いまたは向上したいと考えるスキルを記載してください

コンテンツ② 企業プレゼンテーション

➤ 業種別に複数の会議室に分かれてご発表いただきます

時間：5～15分程度(参加企業数による)

内容：自由(企業紹介・インターンシップ制度の紹介など)

D-DRIVE		14:30 - 15:45 企業プレゼンテーション			
プログラム	タイムスケジュール	6分/1社最長7分	■ プレゼン会場A 電機・機械・システム系	■ プレゼン会場B 医薬・化学・電力・ソリューション	■ プレゼン会場C 金融・IT系
お知らせ	開始時間	終了時間	(株)日立システムズ	ジョンソンエンドジョンソン日本グループ	(株)プロアシスト
企業一覧(企業紹介)	14:32	14:38	交代3分		
参加学生資料(企業のみ閲覧可)	14:41	14:47	京セラ(株)	中外製薬(株)	ケンブリッジコンサルタンツ(株)
6月26日(土)の参加方法	交代3分				
FAQ	14:50	14:56	パナソニック(株)	大日本住友製薬(株)	ヤフー(株)
ファイルアップロード	交代3分				
ログアウト	14:59	15:05	コニカミノルタ(株)	サラヤ(株)	(株)りそな銀行
	交代3分				
	15:08	15:14	日本ビラー工業(株)	東洋紡(株)	(株)ハイシンク創研
	交代3分				
	15:17	15:23	中西金属工業(株)	シスメックス(株)	(株)アルトナー
	交代3分				
	15:26	15:32	(株)IHI	関西電力(株)/K4Digital(株)	(株)エクサウィザーズ
	交代3分				
	15:35	15:41	マツダ(株)	応用技術(株)	金融エンジニアリング(株)

- ・ 学生は興味のある部屋を自由に出入りします。
- ・ 対面会場の企業様はステージ上でご発表いただき事務局にてZoomへ中継します。

コンテンツ③ 業種別意見交換会

▶ 企業のアピール機会がもっと欲しいとのご要望にお応えし、今回より実施します
時間：企業数により1~2セッション / 全体で20~30分を予定

- ・ 各会場に**ファシリテーター(教員)**を配置
- ・ 参加企業に同じ質問に答えていただきます(事前アンケートでの回答も検討)
- ・ フリートーク / 学生からの質疑応答

コンテンツ④ インタラクティブマッチング

- 学生が各企業ROOM／ブースを訪問し、質疑応答やインターンシップの調整を行います。
- Zoom上の企業ROOMは2部屋ご用意します(複数の学生との質疑応答用／個別面談用)

D-DRIVE

- プログラム
- お知らせ
- 企業一覧 (企業紹介)
- 参加学生資料 (企業のみ閲覧可)
- 6月26日 (土) の参加方法
- FAQ
- ファイルアップロード
- ログアウト

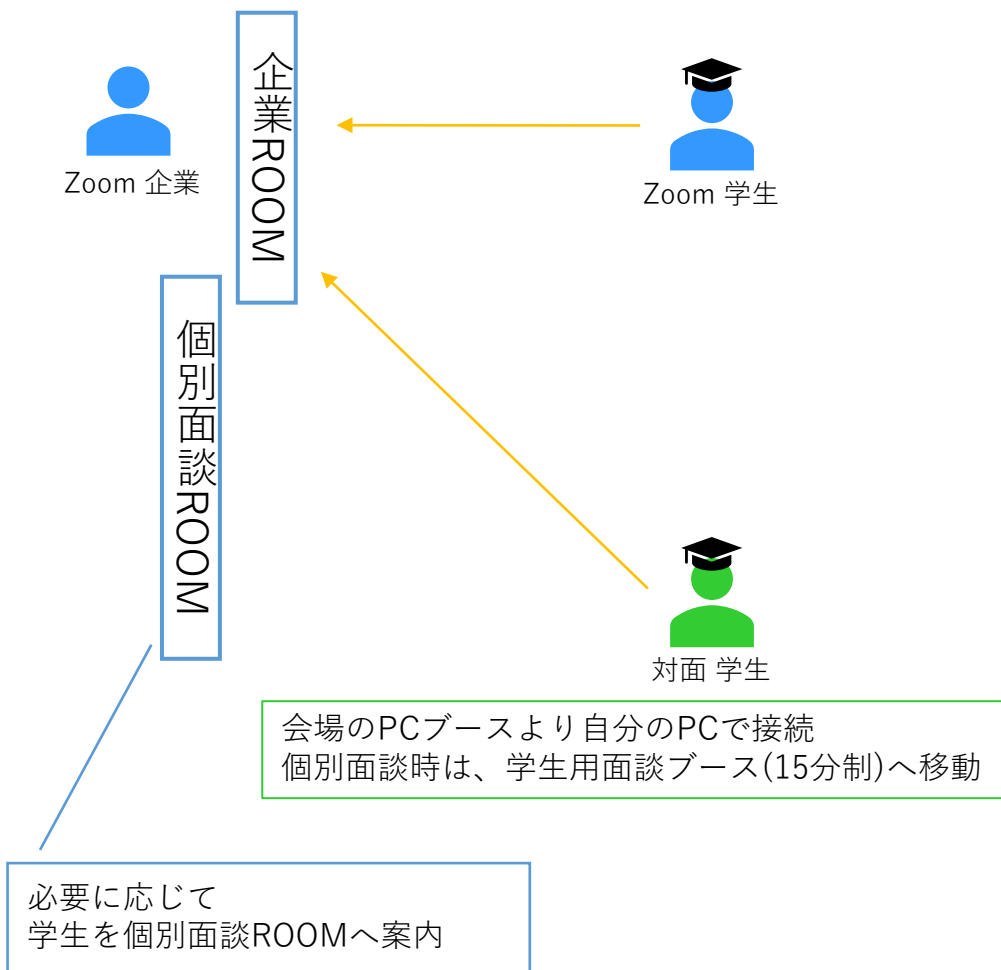
15:50 - 17:40 インタラクティブ・マッチング 企業別 (Zoom会場)

株式会社アルトナー	大日本住友製薬株式会社	サラヤ株式会社	ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ
京セラ株式会社	株式会社日立システムズ	ケンブリッジコンサルティング (株)	パナソニック株式会社
中外製薬 (株)	ヤフー株式会社	株式会社IHI	日本ビラー工業株式会社
株式会社エクサウィザーズ	株式会社プロアシスト	株式会社りそな銀行	中西金属工業株式会社
マツダ株式会社	シスメックス株式会社	コニカミノルタ株式会社	株式会社ハイシンク創研
関西電力/K4Digital	株式会社金融エンジニアリング・グループ	東洋紡株式会社	応用技術 (株)

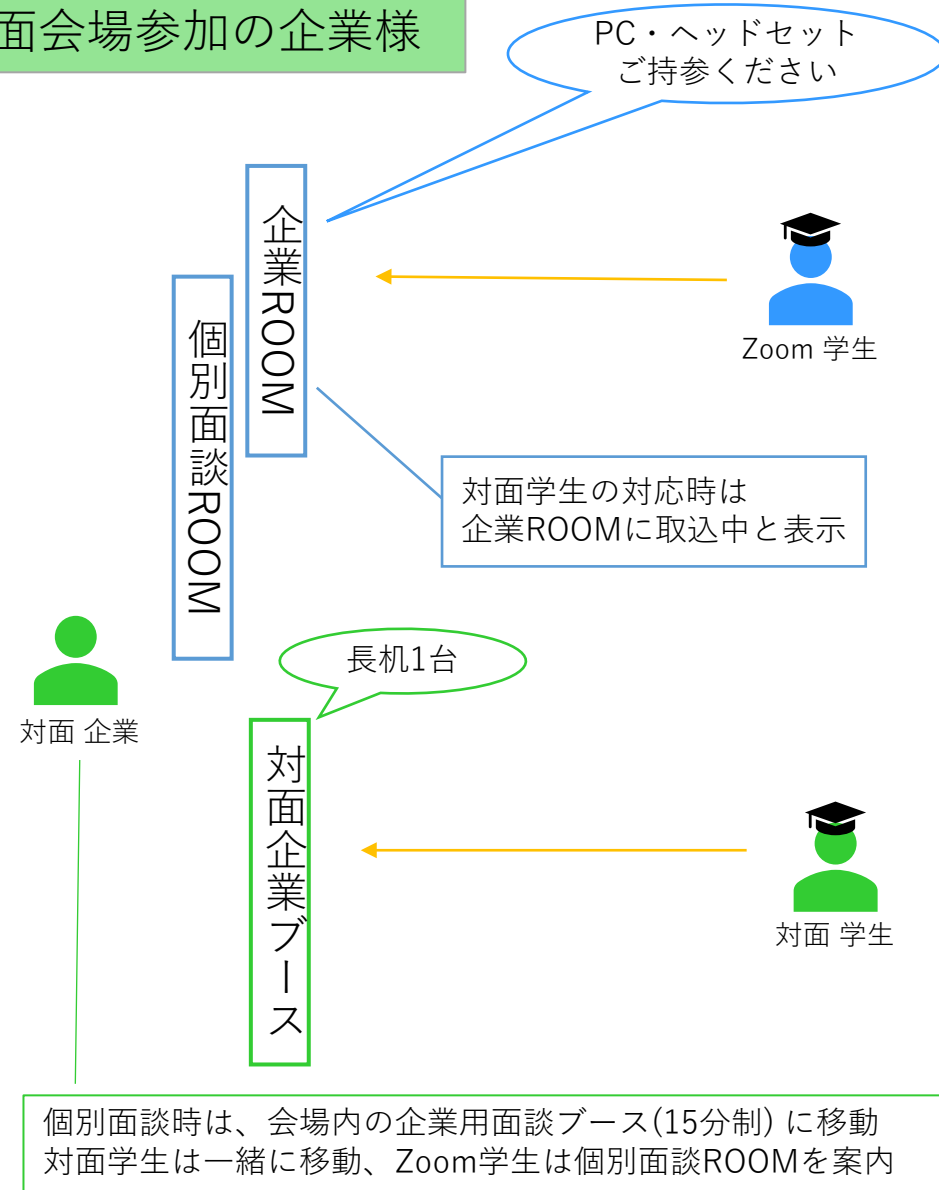
- ・ イベントHPのプログラムページから各企業ROOMに入室します。
- ・ 第2~4回は個別面談ROOMは掲載せず企業様から学生にZoom URLを個別に伝えていただきました。
- ・ 対面会場には、個別面談用のブースをご用意いたします。個室のほかに、パーテーションで区切ったブースを設置する予定です。個別面談ブースのご利用は、数に限りがありますので、1回15分、当日の予約制とさせていただきます。

コンテンツ④ インタラクティブマッチング

オンライン参加の企業様



対面会場参加の企業様



企業様→学生へのアプローチ

イベント前	HP掲載用企業紹介資料のご提出	イベントHPのログイン後画面に、 企業紹介資料を掲載させていただきます 【掲載内容】任意 企業名／ご担当者様の所属・ご連絡先／企業・インターンシップ紹介等の資料
	学生の連絡先を公開し、事前連絡OK	初回のみccへ事務局を入れることを必須とさせていただきますが ブースへの勧誘などご自由にご連絡ください
イベント当日	Zoomのプライベートチャットにて 学生とコンタクトを取る	今回よりコーヒードリンクの時間を設け、交流・連絡を取りやすくします 積極的に学生へお声がけいただけますと幸いです
	会場内での学生への声掛け	
	ポスター展示に個人あてのメッセージを残す (名刺等を貼り、ブース訪問を促す)	
	企業ROOM・ブースでの連絡先交換	
イベント後	学生の連絡先を公開し、連絡OK	初回のみccへ事務局を入れることを必須とさせていただきますが 成立したインターンの調整、選考への案内等ご連絡ください

➤ 任意ではありますが、[企業様の連絡先公開](#)もお願いしております。

学生から企業様への連絡は、イベント前は少ないですが、イベント後には積極的に連絡を取る姿が見受けられます。
公開をご希望されない企業様は、事務局経由で学生からの連絡を受け付けます。

今後のスケジュール

日程は変更になる場合がございますので
事務局からの連絡をご確認ください。

10月26日	企業向けイベント説明会	
	企業参加申し込み開始	本日より受付を開始いたします。
10月26日~ 11月12日	企業参加申込期間	11/13以降も参加を受け付けますが 学生周知用資料に企業名を掲載できない場合がございます 最終〆切は、11/30とさせていただきます
11月15日~12月10日	学生参加申込期間	
12月8日	事前資料の提出〆切	ご希望により、イベントHPのログイン後画面に 企業・インターンシップ紹介等の資料を掲載いたします
12月13日	学生情報・資料のHP公開	イベントHPのログイン後画面に掲載いたします
12月18日	イベント当日	

参加申込みは、こちらからお願いいたします ⇒ <https://forms.gle/YVWrQFXKXaqD7tHn8>

参加企業名・参加学生の所属情報は、D-DRIVE公式HPにて随時お知らせいたします

<https://ddrive.jp/event/interactive/41.html>

<参考> 過去の開催実績

【D-DRIVE】全国ネットワーク 全国合同インタラクティブマッチング

第1回～第4回

第1回

オンサイト(グランフロント大阪)

2019/12/14

- ・アメリエフ
- ・大阪大学データビリティフロンティア機構
- ・カウネット
- ・関西電力・K4Digital
- ・クオルテック
- ・ケンブリッジコンサルタンツ
- ・国立情報学研究所
- ・小林製薬
- ・統計数理研究所
- ・プロアシスト
- ・MathWorksJapan
- ・三菱UFJ銀行
- ・りそな銀行
- ・北海道大学1名
- ・東京大学3名
- ・早稲田大学2名
- ・東京理科大学3名
- ・京都大学1名
- ・大阪大学4名
- ・神戸大学2名
- ・大阪府立大学2名
- ・和歌山大学2名

学生:20名

企業:13社

企業ブースでのマッチング会↓



プログラム

- インターンシップ報告会
- 参加企業ブース展示
- ポスター発表
- 学生プレゼンテーション
- インタラクティブマッチング
- 交流会

↓ 学生によるポスター発表



第2回

オンライン(東京大大学院)

2020/9/19

- ・アメリエフ
- ・㈱アルトナー
- ・医学生物学研究所
- ・H.U.グループホールディングス
- ・大阪ガス
- ・大林組
- ・金融エンジニアリング・グループ
- ・コニカミノルタ
- ・小林製薬
- ・GA technologies
- ・ジョンソン・エンド・ジョンソン
- ・大日本住友製薬㈱
- ・タブチ
- ・電通国際情報サービス
- ・東亜建設工業
- ・中西金属工業
- ・日立システムズ
- ・ビッツ
- ・みずほ第一フィナンシャルテクノロジー
- ・ヤマトプロテック
- ・りそな銀行
- ・北海道大学1名
- ・東京大学14名
- ・早稲田大学3名
- ・京都大学1名
- ・大阪大学1名

学生:20名
オブザーバー
2名

プログラムページ抜粋

14:25-15:31 企業プレゼンテーション			
発表者	発表時間	発表タイトル	発表内容
1001	14:25-14:35	アメリエフ	アメリエフの取り組み
1002	14:35-14:45	㈱アルトナー	アルトナーの取り組み
1003	14:45-14:55	医学生物学研究所	医学生物学研究所の取り組み
1004	14:55-15:05	H.U.グループホールディングス	H.U.グループホールディングスの取り組み
1005	15:05-15:15	大阪ガス	大阪ガスの取り組み
1006	15:15-15:25	大林組	大林組の取り組み
1007	15:25-15:31	金融エンジニアリング・グループ	金融エンジニアリング・グループの取り組み

15:40-17:40 インタラクティブマッチング			
参加者	参加時間	参加内容	参加形式
1001	15:40-17:40	アメリエフ	オンライン
1002	15:40-17:40	㈱アルトナー	オンライン
1003	15:40-17:40	医学生物学研究所	オンライン
1004	15:40-17:40	H.U.グループホールディングス	オンライン
1005	15:40-17:40	大阪ガス	オンライン
1006	15:40-17:40	大林組	オンライン
1007	15:40-17:40	金融エンジニアリング・グループ	オンライン

企業:21社

●プログラム

- 13:00~13:15 開会式
- 13:20~14:10 学生プレゼンテーション
- 14:25~15:25 企業プレゼンテーション
- 15:40~17:40 インタラクティブマッチング
- 17:45~18:00 閉会式

第3回

オンライン(大阪大学数理・データ科学教育研究センター)

2021/1/30

- ・㈱アルトナー
- ・京セラ㈱
- ・㈱サイバーリンクス
- ・コニカミノルタ㈱
- ・中外製薬㈱
- ・パナソニック㈱
- ・堺化学工業㈱
- ・㈱りそな銀行
- ・㈱電通国際情報サービス
- ・統計数理研究所
- ・産業技術総合研究所
- ・マツダ㈱
- ・中西金属工業㈱
- ・㈱金融エンジニアリング・グループ
- ・ケンブリッジコンサルタンツ
- ・大日本住友製薬㈱
- ・住友電気工業㈱
- ・応用技術㈱
- ・関西電力㈱/K4Digital㈱
- ・理化学研究所(革新知能統合研究センター)
- ・北海道大学1名(生命科学)
- ・早稲田大学2名(応用科学1、生命医科学1)
- ・東京大学9名(メディカル情報生命6、環境システム2、物質系3、人間環境学1)
- ・大阪大学9名(経済学3、薬学1、工学2、基礎工2、生命機能研究1)
- ・和歌山大学1名(システム工学)
- ・大阪府立大学2名(電気・情報系2)
- ・神戸大学5名(経済学1、保健学1システム情報学1、理学1、医学1)
- ・大阪市立大学1名(医学)
- ・奈良先端科学技術大学院大学1名(データサイエンスプログラム)

学生:31名

学生プレゼンのフォーマットを全員統一しました↓

企業:20社

アピールシート



- ・総務省統計局(独)統計センター
- ・日本気象協会
- ・和歌山県データ活用推進センター
- ・ダイヤ高齢社会研究財団
- ・㈱電通(データ・テクノロジーセンター)
- ・南海電気鉄道㈱
- ・㈱三井住友銀行
- ・ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ

オブザーバー:
8社・機関

1) 13:00-13:20 開会式

2) 13:20-14:35 インターンシップ報告会

3) 14:40-15:40 学生プレゼンテーション(一人/一人)

4) 15:40-15:45 異分野・異職種研究交流会の紹介

5) 15:50-17:30 インタラクティブマッチング(個別/Zoom会場)

【D-DRIVE】全国ネットワーク 全国合同インタラクティブマッチング 第1回～第4回

第4回

オンライン(大阪大学数理・データ科学教育研究センター)
2021/6/26(土)

【企業・研究機関】 24社

- 株式会社アルトナー
- 大日本住友製薬株式会社
- サラヤ株式会社
- 京セラ株式会社
- 株式会社日立システムズ
- ジョンソンエンドジョンソン日本法人グループ
- ケンブリッジコンサルタンツ株式会社
- パナソニック株式会社
- 中外製薬株式会社
- ヤフー株式会社
- 株式会社IHI
- 日本ピラー工業株式会社
- 株式会社エクサウィザーズ
- 株式会社プロアシスト
- 株式会社りそな銀行
- マツダ株式会社
- 中西金属工業株式会社
- シスメックス株式会社
- コニカミノルタ株式会社
- 株式会社ハイシンク創研
- 関西電力(株)/K4Digital(株)
- 株式会社金融エンジニアリング・グループ
- 東洋紡株式会社
- 応用技術株式会社

【学生】 48名

- 北海道大学3名(生命科学1、理学2)
- 早稲田大学3名(先進理工学1、アジア太平洋研究科1、政治学1)
- 東京大学9名(メディカル情報生命5、環境システム1、複雑理工学2、自然環境学1)
- 大阪大学17名
(工学3、生命機能7、理学1、小児発達学1、国際公共政策2、基礎工1、医学1、経済学1)
- 大阪市立大学1名(工学1)
- 和歌山大学4名(観光学2、システム工学2)
- 大阪府立大学6名(工学1、理学5)
- 滋賀大学1名(データサイエンス1)
- 神戸大学3名(経済学1、理学1、保健学1)
- 奈良先端科学技術大学院大学1名(先端科学技術1)

D-DRIVE
データ関連人材育成プログラム

【オブザーバー】 6社・機関


- ダイキン工業テクノロジーイノベーションセンター
- システム科学研究所
- 和歌山県データ利活用センター
- 滋賀県庁
- 株式会社オデッセイコミュニケーションズ
- 積水化学工業株式会社

プログラム

参加者: 第1部:111名 第2部:133名

第1部 【インターンシップ報告会】
10:00-11:30 企業4社、学生6名

第2部 【学生プレゼンテーション】
【企業プレゼンテーション】
13:00-18:00 【インタラクティブ・マッチング】

専用HPサイト 

10:00-11:30 インターンシップ報告会  **メイン会場**
(企業発表4社、学生発表6名)

13:00-13:10 開会式  **メイン会場**

13:15-14:20 学生プレゼンテーション

14:30-15:45 企業プレゼンテーション

タイムスケジュール 6分/社発表7分	 プレゼン会場A 電機・機械・システム系	 プレゼン会場B 医薬・化学・電力・ ソフトウェア	 プレゼン会場C 金融・IT系	
開始時刻 14:32	終了時刻 14:38	(株)日立システムズ	ジョンソンエンドジョンソン日本法人グループ	(株)プロアシスト
14:41	14:47	京セラ(株)	中外製薬(株)	ケンブリッジコンサルタンツ(株)
14:50	14:56	パナソニック(株)	大日本住友製薬(株)	ヤフー(株)
14:59	15:05	コニカミノルタ(株)	サラヤ(株)	(株)りそな銀行
15:08	15:14	日本ピラー工業(株)	東海紡(株)	(株)ハイシンク創研
15:17	15:23	中西金属工業(株)	シスメックス(株)	(株)アルトナー
15:26	15:32	(株)IHI	関西電力(株)/K4Digital(株)	(株)エクサウィザーズ
15:35	15:41	マツダ(株)	応用技術(株)	金融エンジニアリング(株)

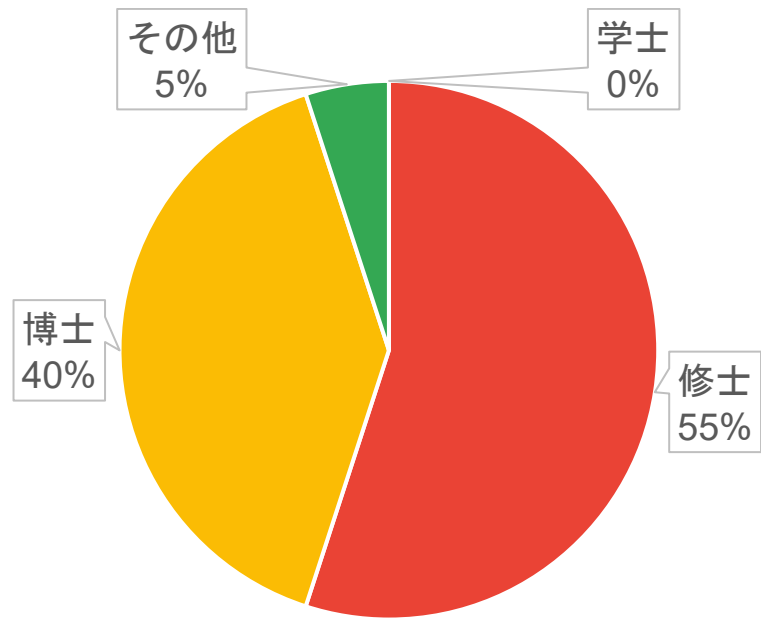
15:50-17:40 インタラクティブ・マッチング 企業別 (Zoom会場)

 株式会社アルトナー	 大日本住友製薬株式会社	 サラヤ株式会社	 ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ
 京セラ株式会社	 株式会社日立システムズ	 ケンブリッジコンサルタンツ(株)	 パナソニック株式会社
 中外製薬(株)	 ヤフー株式会社	 株式会社IHI	 日本ピラー工業株式会社
 株式会社エクサウィザーズ	 株式会社プロアシスト	 株式会社りそな銀行	 中西金属工業株式会社
 マツダ株式会社	 シスメックス株式会社	 コニカミノルタ株式会社	 株式会社ハイシンク創研
 関西電力/K4Digital	 株式会社金融エンジニアリング・グループ	 東海紡株式会社	 応用技術(株)

17:45-18:00 開会式  **メイン会場**
出席者(大阪大学数理・データ科学教育研究センター 副センター長)

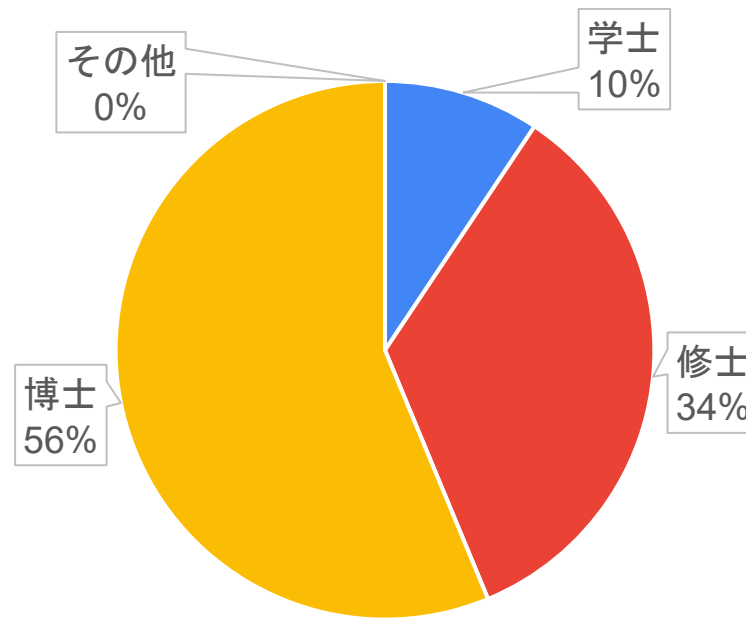
博士・修士・学士課程の参加割合

第2回



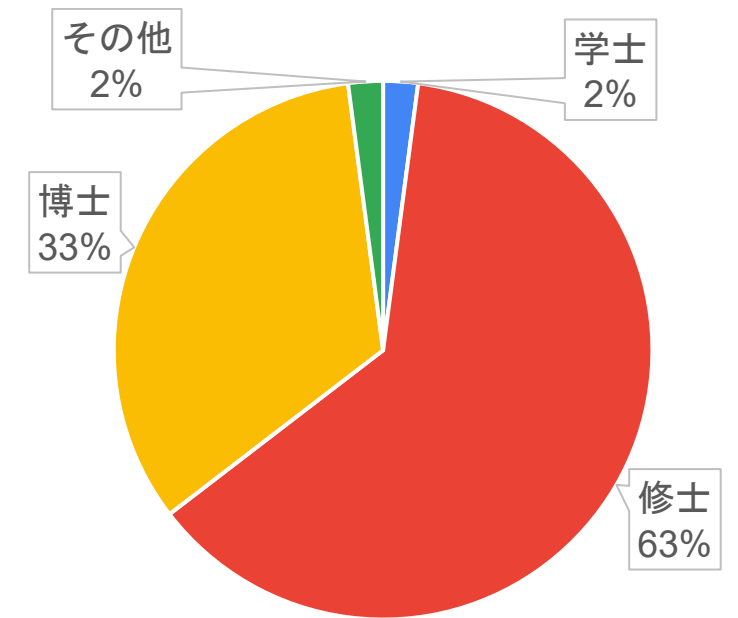
■ 学士 ■ 修士 ■ 博士 ■ その他

第3回



■ 学士 ■ 修士 ■ 博士 ■ その他

第4回



■ 学士 ■ 修士 ■ 博士 ■ その他

D-DRIVE全国ネットワーク コンソーシアムプログラム概要

代表機関	コンソーシアム	参画機関等	プログラム概要・科目
北海道大学	次世代スマートインフラ 管理 人材育成 コンソーシアム https://www.mdsc.hokudai.ac.jp/	東京大学大学院情報学	本事業のプログラムは、以下2つの人材育成プログラムにより構成する。 1. 共同研究型データ関連PBLプログラム 2. 実践的デザイン力養成プログラム 1. 共同研究型データ関連PBLプログラム ・産学連携型PBLへの参加に必須となる「秘密情報や発明・知的財産の扱い」についての知識を養成する研修 ・本事業が育成を目指す人材像に必須となるソフトスキルを養成する研修 2. 実践的デザイン力養成プログラム ・実際の企業における課題に取り組み、問題の所在の明確化から解決策のデザインまでを主導的に実施する。
早稲田大学	高度データ関連 人材育成プログラム https://www.waseda.jp/inst/cds/education/d-data	お茶の水大学 上智大学 湘南工科大学	「高度な専門性」×「データ科学」を兼ね備えた博士人材の育成を目的 様々な専門・バックボーンを持つ博士学生に対し、オンデマンドコンテンツをはじめ、自身の専門分野の研究やキャリアデザインにデータサイエンスを活用するための教育プログラムの提供や学生支援を実施 基礎研修プログラム: 【基礎研修科目】統計シリーズ、データ科学シリーズ、数学・ICTシリーズ 【セミナー】ハンズオンセミナー:アンケート分析、因子分析、自然言語処理、画像処理 データ科学入門フォローアップセミナー等 実践研修プログラム: データサイエンスコンペティション、データ科学インターンシップ、オンライン研究発表会、海外実践研修プログラム、データ科学シンポジウム
東京医科歯科大学	医療・創薬データサイエ ンスコンソーシアム http://md-dsc.com/	東北大学、慶應義塾大学 東京理科大学	入門編(導入編): データサイエンス入門、データサイエンスのための基礎数学、Linux入門、プログラミング入門 基礎編: データサイエンス基礎Ⅰ、データサイエンス基礎Ⅱ、ゲノム医科学基礎、マネジメント特論、知的財産特論、生命倫理 プログラミング実習Ⅰ(R)、Ⅱ(Python)、医療統計解析実習(基礎編)、SQL入門。可視化&GUI実装実習、深層学習の基礎技術 テキストマイニング、Rによるデータ前処理実習、他 応用編: ゲノム統計学概論、疾患データ科学特論、モバイルヘルス特論、AI創薬特論、システム医学概論、疾患データ科学特論、オミックス解析 統計モデリング、ネットワーク解析、ブロックチェーン入門、GWAS解析、医療統計解析実習、人工知能・機械学習概論、他 実践編: 研修(企業人材コース・博士人材コース対象) 企業インターンシップ(博士人材コース対象) ワークショップ(共通)
電気通信大学	データアントレプレナー コンソーシアム https://de.uec.ac.jp/	津田塾大学、麻布大学、 芝浦工業大学、 東京農工大学、 青山学院大学	データサイエンティスト素養とビジネス開拓マインドを身に付け実践的課題解決を体験し、社会が求める新たなビジネスの創出できるデータサイエンスのトップレベル人材『データアントレプレナー』を育成 基礎学習: 確率論・統計学、コンピュータサイエンス特論、プログラミング言語特論 対面学習: データアントレプレナー実践論、データサイエンティスト特論 実践学習: インターンシップ、共同研究 補 講: データサイエンス基礎講座、EDA(探索的データ分析)とデータサイエンス基礎、Pythonによるデータ集計100本ノック、 回帰モデル作成、判別モデル作成、因果推論
【幹事機関】 大阪大学	データ関連人材育成 関西地区コンソーシアム https://duex.jp/	神戸大学 和歌山大学 大阪府立大学 滋賀大学 大阪市立大学 奈良先端大学院大学 京都大	データ関連技術を高度に駆使しデータサイエンスとの掛け算ができる人材の発掘・育成・活躍促進を一貫して行うことを目的。 A: データサイエンス基礎コース: ビジネス創出や社会問題解決において、課題設定、全体俯瞰力、データ収集・統合力、 データ分析、データ解釈の能力を身につける座学講義。 B: データサイエンス実践コース: オープンデータ・企業が公開するデータを活用した問題解決型(実践型)Project Based Learning、 インターンシップ、共同研究型研修(実習)プログラム C: 医療データ基礎実践コース: 医師・医療従事者が持つ医療データを分析・解釈し、医療スキル向上や学会発表に繋げる短期集中型研修 医療データの収集・統合・分析・解釈の知識・スキルに関するe-Learningと実医療への適用についての座学・ケーススタディなどの研修実施
【協働機関】 東京大学大学院	新領域創成科学研究科 生命データサイエンス人材育成教育プログラム (DSTEP: Data Scientist Training/Education Program) http://www.cbms.k.u-tokyo.ac.jp/curriculum/dstep.html		ゲノム等の大規模生物データについて、高度な基礎科学力を有し、社会ニーズに直結するデータ解析能力を有する人材の発掘・育成を目的とした博士課程3年間の教育プログラム 1. バイオ機能情報解析学 国内随一の研究者を講師として招き、最先端のゲノム医科学研究について議論を行う。 2. 創薬データサイエンス概論 大規模計測機器の測定原理を理解する。 3. バイオデータプログラミング演習Ⅰ 研究に必要な高度なプログラミングを将来的に独学できるような「基礎体力」を養う。 4. バイオデータプログラミング演習Ⅱ 先駆的に開発され試用が開始されている情報解析ツール群を用い、その利用法について習熟する。 5. 創薬データサイエンス演習 企業へのインターン、若手研究会への参加、医療機関における医療現場のデータ処理を実地に体験する。 6. ドラッグデザイン特論 バイオインフォマティクスとケモインフォマティクスによる創薬研究の目的・原理・現状を理解することを目標とする。